

日頃から気をつけておきたいこと

病気と上手に付き合っていくためには、自分の病気の症状・特徴を知ることが大切です。

「眠れなくなる」、「イライラしやすくなる」等の不調になるときのサインも見つけておきましょう。

処方されたお薬は、自分の判断で止めたりせず、きちんと服用しましょう。

お薬についての不安や疑問がある場合は、主治医にきちんと伝え相談しましょう。



ご利用にあたって

緊急の精神科医療に関する相談以外は、保健所、市町村役場などの相談窓口にご相談してください。

ご利用にあたっての注意

薬がなくなったので出してほしい。

かかりつけの医療機関が開いている時に受診してください。

眠れない、食欲がない、悩みを聞いてほしい。

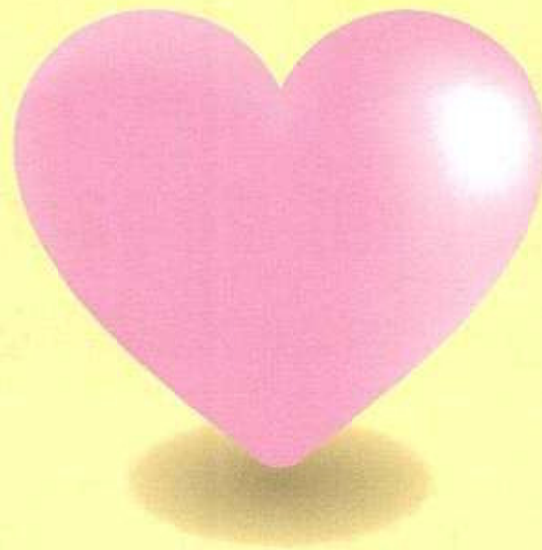
「こころの相談ダイヤル(0570-783-025)」、保健所、市町村役場などの相談窓口へ相談してください。

生命に関わる身体症状(外傷など)がある。

救急(119番)へ連絡してください。

緊急に精神科医療が
必要になった時のために

精神医療 相談窓口



新潟県・新潟市

精神医療相談窓口とは？

- 緊急に精神科医療・相談を必要とする方や、そのご家族のための相談窓口(電話相談)です。
 - 相談内容に応じて、医療機関の案内、適切な助言を行います。
- お酒に酔っている状態の時は、相談に応じることができません。
● 医療機関の紹介をお約束する窓口ではないので、受診等のご要望にお応えできない場合もあります。

精神医療相談窓口

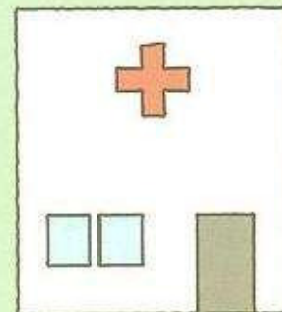
電話番号 専用 **0258-24-1510**

開設時間 平日・休日を問わず **24時間**



かかりつけの医療機関がある方は
(すでに治療を受けている方)

すでに精神科・心療内科の治療を受けている方は、まず、かかりつけの医療機関へ相談してください。



かかりつけの医療機関が休みなどで相談ができない場合は、「精神医療相談窓口」へ連絡してください。

かかりつけの医療機関がない方は

「精神医療相談窓口」へ
連絡してください。

